



あひるぐみ

だより



2019年度2月号 尚徳福祉会 生麦保育園

寒い日が続いていますが、園庭遊びで、元気よく走り回るリス組さんや幼児組さんの様子を真似てチョコチョコと走り出すかわいいあひる組さんです。入室時の手洗いや室内の換気・加湿などがぜに負けず元気に過ごせるように心がけています。



★節分★

節分に向けて、「鬼は外～、福は内～、パラ、パラ～パラ～豆の音～」と豆まきの歌を歌っています。

頭に手を置いて、鬼の角を表現したり、豆をまく手ぶりをしたり、楽しく歌っています。お正月の餅つきの歌や、おはぎの嫁入りの歌も手ぶりを付けて上手に歌いました。あひる組のお友だちは、歌や手遊びが大好きです。節分の日には、クレヨンで描いた鬼の角を付けて、鬼になりきりたいと思います。大きな鬼があひる組にやってきた時に、あひる組のかわいい小さな鬼の様子が楽しみです。泣き虫鬼さんもでてくるかもしれませんね。

★室内遊び★

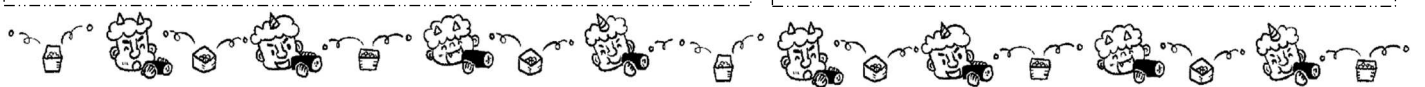
新しい玩具が増えました。車、家の大きさと色違いを型に入れていく木製パズル。さいころの形をしたプラスチック製トーマス、二モの9個で絵が繋がるキューブ。丸・三角・四角・ドーナツ型の大きめなソフトタイプの紐通しなどです。始めは「できな～い！」と言っていたお友だちも、お昼寝から起きると椅子に座って、じっくりと取り組んでいる姿が増えてきました。

★あひる組の様子★

靴下、靴、上着、帽子、と外に出る準備が良く分かっている、自分で、自分のマークから靴下を出して履いています。上着をかごから見つけて、友だちに渡してあげる姿もあります。自分で取り出したい子とお世話をしたい子がぶつかり合ってしまうこともあります。できなくても、何でも自分でやりたいお年頃で、保育者が援助しても嫌がる子もいて、それぞれに頑張る様子が出てきました。

「できな～い」という声がかんたんと聞こえなくなって、「こう～」「できた」という言葉が聞こえてくるようになり見守っています。上手くいかないことで、イライラもありますが、できた時に見せる表情はとっても素晴らしい笑顔です。

紙パンツ交換時にも、ズボンの上げ下げやズボンの後ろ側を引っ張り上げる姿もあります。時に自分で行っていることで、シャツがパンツの中に入っていて、濡れてしまうこともあります。頑張りの結果です。



★お願い★

- ・感染症が流行ってくる時期ですので、体調の変化がありましたら、担任にお知らせください。
- ・毎日の洗濯ありがとうございます。外遊びや食事汚れで着替え用の衣服の補充の確認をお願いします。また、名前の記入もお願いします。